

炊事などの日常の雑事に苦勞を惜しまない「薪水之勞」の思いで、2012年に建立した稽古場兼劇場「薪水書窓庵」。芸の道で一人前になるには骨身を惜しまず人に尽くし、人間性を高めることに重きを置いている



稽古に励んで芸を磨く三味線歴7年の高橋葉月音さん

特集 次代を担う人形芝居

つなぐ伝統 芸の技



真剣なまなざしで三番叟の神様を演じる堀越美羽さん

市重要無形民俗文化財「沼須人形芝居」(沼須町)は、江戸末期に伝わった人形浄瑠璃です。1955年ごろに一時期途絶えましたが、75年に地域住民が保存会を結成して復活。保存会の上演部門の「あけぼの座」が後継者を育て、公演を通じて伝承しています。